で活用ください

木島平初の 補助事業制度のご案内

村が実施する補助事業制度をご案内します。本年度から始まる事業や、 補助額が増えている事業もありますので、積極的にご活用ください。

> 村公式ウェブサイト 補助事業一覧











	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係
地	<u>拡</u> 協働のむらづくり 支援金	公共的団体等が地域の活力を生み出す発展性および継続性のある事業を支援(令和7年度の募集は終了しました)	①行政区 ソフト: 10/10 以内(上限 30 万円) ハード: 4/5 以内(上限 40 万円) ②上記①以外 ソフト: 10/10 以内(上限 20 万円) ハード: 2/3 以内(上限 40 万円)	
域づくり	一般財団法人 自治総合セン ター等の助成	区のコミュニティ活動(獅子舞等)や自主防災組織に必要な資機材(祭具一式、ヘルメットー揃え等)を備える費用を助成	①区の行事活動に必要な施設整備等 100 万円〜 250 万円 ②自主防災組織が行う防災活動に必要な 施設整備等 30 万円〜 200 万円	政策情報係
	姉妹都市 宿泊施設利用費 助成金	村内に在住、在勤、在学または 村内の団体等に所属する方が調 布市を訪問し、市内宿泊施設で 宿泊した場合の宿泊費を助成	①調布市民、団体等との交流を目的とする宿泊 1泊につき、3,000円/人 ②上記①以外の宿泊 1泊につき、2,000円/人 ※1回につき2泊まで、年度中3回を限度	
	拡結が発	若者の定住促進、少子化対策の ため、将来にわたり村に定住す る意思のある夫婦に対し、結婚 祝金を交付	・20 万円 ・交付対象者 婚姻時夫婦ともに 40 歳以下で、婚姻届 受理から 3 年以内に夫婦ともに村に住民 登録され、 1 年以上村に居住している方	健康福祉係
結婚・	結婚新生活 支援事業	令和7年1月1日~令和8年3月31日に婚姻届を提出した39歳以下の夫婦に対し、婚姻に伴う新生活の費用を補助	・住宅取得、家賃、引越、リフォーム費用 に対して補助(※所得制限あり) ①夫婦ともに 39 歳以下の夫婦 上限 30 万円 ②夫婦ともに 29 歳以下の夫婦 上限 60 万円	
婚活	婚活イベント 参加支援補助金	国内で開催される婚活イベント の参加費用を補助	・ 1 回につき上限 1 万円 ・年度中 1 回を限度(※補助要件あり)	移住定住
74	結婚マッチング サービス 利用支援事業 補助金	長野県および民間事業者が運営 する恋愛や結婚等を目的とした 会員同士をマッチングするサー ビスの利用費用の一部を補助	・利用費用の 1/2 以内 (上限 2 万円) ※補助要件あり	推進係
	大人の同級会 支援事業補助金	村内の小学校または中学校を卒業した代表者が行う 22 ~ 39 歳の同級会経費を補助	・1 人あたり上限 2,000 円 (担任の先生分含む) ※補助要件あり	
	不妊治療費補助金	不妊および不育症治療費の補助	・上限 30 万円 / 年 (通算 6 年まで)	
	新生児聴覚検査 費用補助金	出生後に行う新生児の聴覚検査 費を補助	・上限 5,000 円	
妊娠	乳児1か月健康診 査費用補助金	乳児1か月健診受診料を補助	・上限 4,000 円	
娠・出産	産後ケア事業 (宿泊型) ※デイサービス型、 訪問型はお問合せく ださい。	産後 12 か月までの母子を対象に、産後の体調不良や強い育児不安があり、保健指導を必要とする母子の心身のケアや育児サポート費用を補助	①非課税世帯 費用の7割に5,000円/日を加算 (加算は5日を限度) ②課税世帯 費用の7割に2,500円/日を加算 (加算は5日を限度) (費用は医療機関等により異なります)	健康福祉係
	低所得世帯の妊婦 に対する初回産科 受診料補助金	低所得世帯に属する妊婦に対 し、初回産科受診に要した費用 の自己負担分を補助	・上限 1 万円	



	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係
教	高校生 就学費等補助金	高校生を養育する保護者に対 し、就学にかかる費用の一部 を補助	①木島平村または飯山市の高校に在籍 生徒 1 人につき 24,000 円 / 年 ②上記①以外の地域の高校に在籍 生徒 1 人につき 36,000 円 / 年	子育て
育	児童生徒検定等 チャレンジ 助成金	村内小中学校に在学中の児童 および生徒に対し、小中学校 の校長が奨励する資格取得試 験の受験費用の一部を助成	・対象経費の 1/2 年間上限 5,000 円 / 人	支援係
	特殊詐欺等 被害防止対策機器 設置補助金	特殊詐欺等被害防止の機能を 有した電話機または装置の購 入費用の一部を補助	・65 歳以上の方のみの世帯が対象 ・購入および設置に要した費用の 1/2 以内 (上限 1 万円)	生活環境係
	新 シニア世代団体 活動補助金	65 歳以上の方が 5 人以上参加 する活動を年に 6 回以上行っ ているシニア団体に対して活 動費の一部を補助	・活動費の 1/2 以内 1 回の活動につき上限 5,000 円 年間上限 5 万円 ※年度当初に認定申請が必要	
	高齢者等の 運転免許証 自主返納等 支援事業	平成31年4月以降すべての運 転免許証を自主返納または失 効した65歳以上の方、18歳 以上の障がいを持つ方にデマ ンド交通ふう太号の回数券を 交付	・デマンド交通ふう太号の回数券 12,000 円分(交付上限 3 回)	
	デマンドバス利用 助成金	高齢者および障がい者のデマ ンドバスふう太号の村内利用 を助成	・村内利用 300 円のところ 100 円で乗車	
高齢者	寝たきり老人等紙 おむつ助成金	在宅で要介護3以上の高齢者 および重度障がい者を対象に 紙おむつ費用を助成	①要介護 3 上限 3,000 円 / 月 ②要介護 4・5、重度心身障がい者(児) 上限 5,000 円 / 月	
福祉	高齢者(障がい者) にやさしい住宅 改修事業補助金	高齢者で介護認定を受けた人 および障がい者が生活する住 宅改修費の一部を補助	・事業費の 9/10 以内 (上限 70 万円)	健康福祉係
	障がい者等通所費 助成事業	障がい者施設等への通所に要 する交通費の一部を助成	・交通費の 1/2 以内 (上限 1 万円 / 月)	
	障がい者日常生活 用具給付事業	障がい者の自立した日常生活 を支援	・日常生活用具の貸与および購入費を補助	
	軽度・中等度 難聴者(児)補聴器 購入助成事業	身体障害者手帳の交付を受け ておらず、医師から補聴器の 装用が必要と診断された方に 対し、補聴器購入費用の一部 を助成	① 18 歳未満 補聴器購入費用の 2/3(上限あり) ② 18 歳以上 補聴器購入費用の 1/2(上限 3 万円)	
	弱者世帯トイレ 水洗化補助金	70歳以上の世帯、障がい者世帯のトイレ水洗化工事費の一部を補助	・工事費の 1/2 (上限 50 万円)	
	拡 福祉医療費 給付金	妊産婦、18歳年度末までの子 ども、障がい者、母子・父子 家庭の医療費を補助	・ 1 医療機関につき 1 か月あたり個人負担額 500 円 ※ 18 歳年度末までの子どもの個人負担は ありません。	



	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係	
	拡 おたふくかぜ 予防接種助成	接種日時点の満1歳~6歳(未就学児)を対象におたふくかぜ 予防接種費用を助成	・1回あたり上限3,000円 (1人2回まで)		
	子ども インフルエンザ 予防接種助成	インフルエンザ予防接種費用を助成	・18 歳までの予防接種費用を助成 ① HA ワクチン(注射) 全額 ②経鼻ワクチン 上限 6,000 円		
	高齢者 インフルエンザ 予防接種助成	高齢者のインフルエンザ予防接 種費用の一部を助成	・窓口個人負担 1,500 円		
予	高齢者肺炎球菌 予防接種助成	高齢者の肺炎球菌予防接種費の 一部を助成	・65 歳の方のみ対象・窓口個人負担 2,000 円		
防接種	高齢者新型コロナ ウイルスワクチン 予防接種助成	65 歳以上の新型コロナウイルスワクチン予防接種費用の一部を助成	・令和7年度窓口個人負担額は今後決定 (参考)令和6年度窓口個人負担2,000円	健康福祉係	
	新 帯状疱疹 予防接種助成	高齢者の帯状疱疹予防接種費用の一部を助成	・対象者 年度末年齢が 65,70,75,80,85,90,95,100 歳および 101 歳以上の方 ・窓口個人負担額 ①不活化ワクチン 1回につき 6,400 円 ②生ワクチン 2,400 円		
	造血細胞移植後の ワクチン再接種費 用助成事業補助金	小児がん等の治療を目的として 行う骨髄移植、末梢血管細胞移 植またはさい帯血移植(自家移 植を除く)後に医師が認めた場 合においてワクチンの再接種を 受ける費用に対して補助	・接種時 20 歳未満の方を対象に再接種したワクチン費用を補助 ・補助額はワクチンの種類によって異なります。詳しくはお問合せください。		
	健康管理検診事業	検診費用の助成	・特定健診、いきいき健診(75歳以上)、 若者健診(19歳~39歳)の無料化 ・村で行う健診のみ対象		
医療	がん検診推進事業	胃、大腸、肺、子宮、前立腺乳が ん検診の受診料の一部を助成	・村で行うがん検診が対象 ・おおむね受診料の 2/3 を助成 (特定年齢は無料券を配布)		
健診	乳がん検診(超音 波)検診費用助成	医療機関の乳がん超音波検査の 受診費用の一部を助成	・40 ~ 74 歳で前年度にマンモグラフィ検 診を受けた方が対象 ・検査 1 回につき 1,000 円	健康福祉係	
・がん検診	がん患者への アピアランスケア 補助金	治療に伴う外見の変化を補完することで、患者の苦痛を軽減するための頭髪補整具や乳房補整具などの購入費用の一部を補助	・購入費の 1/2 (上限 2 万円)		
	人間ドック 検診料助成	国民健康保険または後期高齢者医療保険被保険者の人間ドック検診 料を補助	・1泊2日 25,000円 ・日帰り 2万円 ・脳ドック(国保のみ)15,000円	生活環境係	
	骨髄バンク ドナー助成	骨髄バンクドナー登録の推進を 図るため、ドナーおよび勤務事 業所に助成金を交付	・骨髄等の提供のための通院、入院または 面談に要した日数に対して助成金を交付	健康福祉係	



	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係
ごみ	生ごみ 堆肥化機器 購入費補助金	家庭から出る生ごみの堆肥化機器購入費の一部を補助	①生ごみ処理機 購入費の 2/3(上限 5 万円) ②生ごみ処理容器(コンポスト容器 や密閉容器) 購入費の 2/3(上限 2 万円)	生活環境係
	廃棄物集積施設 整備事業補助金	区が整備するごみステーションの設 置および更新に要する経費の一部を 補助	・1 施設につき上限 10 万円	
交通	自転車用 ヘルメット 購入費補助金	自転車用ヘルメットの購入費用の一 部を補助	・対象経費の 1/2 以内 (上限 2,000 円) ※ 1 人につき 1 個まで	総務係
スポー	スポーツ指導者 資格取得助成金	村内でスポーツ活動を実施している スポーツクラブ、スポーツ教室等の 指導者を対象に、日本スポーツ協会 等の公認資格を取得するために要す る経費を助成	・対象経費の 1/2 以内 (上限 2 万円)	生涯学習係 0269 (82) 2041
ッ	スポーツ選手 強化補助金	予選会を経て全国大会または国際大会に 出場する選手等が負担する経費の一部を 補助	・年間上限 30 万円	
	JR 飯山駅 飯山市営駐車場 利用補助金	JR 飯山駅の利用促進と村への移住定住促進のため、月極め駐車場の利用料の一部を補助	・平面および立体駐車場の月極利用 料金の 1/2	農村整備係
	拡 若者定住 家賃補助金	若者定住促進のため、村内にある賃貸住 宅に入居する者の家賃の一部を補助	・月額4万円を超える家賃に対し上限1万円 ※交付要件あり ※交付期間は9年間	
移住定住・	空き家 活用等補助金	空き家の有効活用(家財搬出清掃等、取得、改修)の補助 ※空き家バンク登録物件が対象 ※補助要件あり	①家財搬出清掃等 1/2 以内(上限 10 万円) ②取得 1/10 以内(上限 50 万円) (18 歳以下の子による加算あり) ③改修(村内事業者に発注する 20 万円以上の工事) 1/2 以内(上限 50 万円)	移住定住推進係
空き家	空き家等 除却事業補助金	空き家の除却工事(解体、撤去および処分)を行い、除却後の空き地を空き家バンクに登録する方に対し、除却費用の一部を補助	・除却費用の 1/2 以内(上限 50 万円) ※補助および所得要件あり	
	U Jターン 就業・創業移住 支援事業補助金 (移住支援金)	東京・埼玉・千葉・神奈川・愛知・大阪 に直近 10 年間で通算 5 年以上在住かつ 就業し、村内に移住後、就業または創業 した方への補助	①単身世帯 60 万円 ② 2 人以上の世帯 100 万円 ※ 18 歳以下の子 1 人につき 100 万円 の加算あり	
	新 ふるさとワーキン グホリデー補助金	県外在住者が村内に 10 日間以上滞在し、 村内受入事業者のもとで働きながら、村 での暮らしを体験する方への補助	・村内宿泊施設等の飲食を除く費用 (上限 4,000 円 / 泊)	



	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係
移住定住・空き家	若者 U・I・Jターン者等 奨学金返還支援 事業補助金	大学等の就学のために奨学金の貸与 を受けた方が、村内に居住しながら 就労した場合に、返還する奨学金の 一部を補助	①村内に就労している 補助対象経費の 1/2 以内(上限 15 万円) ②村外に就労している 補助対象経費の 1/3 以内(上限 10 万円) ※年度内の申請上限 1 回(最大 120 か月分) ※初回申請 30 歳未満	子育て 支援係
	住宅用太陽光発電・ 蓄電設備設置費 補助金	新エネルギー活用による自然環境の 保全のため、既存住宅や新築住宅建 設時に太陽光発電設備または蓄電設 備を設置する場合に補助	①住宅用太陽光発電設備 経費の 10/10 以内(上限 20 万円) ②住宅用蓄電設備 経費の 10/10 以内(上限 15 万円) ①②ともに設置する場合 経費の 10/10 以内(上限 35 万円)	政策情報係
	信州産ペレット 消費拡大事業	ペレットストーブまたはペレット ボイラーの購入経費の一部を補助	・経費の 10/10 以内 (上限 10 万円)	
	薪ストーブ等 購入費補助金	薪ストーブまたはペレットストーブ を購入する場合に購入経費の一部を 補助	・経費の 1/2 以内 (上限 10 万円)	農林係
住ま	住まいづくり 促進事業補助金	村の集落環境や景観に配慮した住宅 の新築に対して工事費の一部を補助 ※住宅は、延べ床面積 70㎡以上の木 造住宅に限る ※対象者の年齢制限あり ※工事着手前の申請が必要	①村内業者が施工 ・工事費の 1/10 以内(上限 100 万円) ※県産材を活用した場合 1/15 以内(上限 150 万円) ※ 18 歳以下の扶養親族数および環境配慮 型住宅等による加算あり ②村外業者が施工 工事費の 1/10 以内(上限 30 万円)	
いづくり	拡 克雪住宅普及 促進事業補助金	雪下ろしに伴う住民の負担軽減、雪下ろし作業中の事故防止を図るため、住宅屋根への融雪設備の設置、自然落屑型屋根への改修、命綱固定アンカーの設置等の工事費の一部を補助 ※アンカーの設置は物置も可 ※工事着手前の申請が必要	①融雪設備の設置 工事費の 1/5 以内(上限 75 万円) ②自然落雪型屋根への改修 工事費の 1/5 以内(上限 60 万円) ③命綱固定アンカー等の設置 工事費の 1/2 以内(上限 8 万円) (高齢者世帯等の場合にかさ上げあり)	農村整備係
	拡 住宅耐震 改修事業補助金	地震による住宅の倒壊被害を防ぐため、木造住宅の耐震診断(無料)を実施し、耐震改修工事または除却工事が必要となった場合に、住宅の耐震改修および除却工事費の一部を補助	①改修工事 工事費の 8/10 以内(上限 140 万円) (耐震改修後の総合評価が 1.0 以上の場合は補助額に最大 50 万円上乗せ) ②除却工事 工事費の 1/2 以内(上限 978,600 円) ※申込多数の場合は改修工事を優先 ※空き家は対象外	
	拡 住宅リフォーム等 補助金	持家住宅の増改築工事や、断熱化リフォームを行う場合に工事費の一部を補助 ※村内に営業所がある建設業者および個人事業者等が施工する工事に限る ※工事着手前の申請が必要	①工事費が 10 万円以上の場合 1/5 以内(上限 10 万円) ②補助対象者が 40 歳以下である、または 60 歳以下で 18 歳以下の子と同居してい る方で工事費が 300 万円以上の場合 1/15 以内(上限 50 万円) ※ 18 歳以下の扶養親族数で加算あり	



	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係
住ま	拡 民間賃貸住宅 建設補助金	住宅環境を整備し、村内への移住定住促進のため、賃貸住宅を建設する個人および法人に工事費を一部補助 ※1戸あたり居住専用部分の床面積25㎡ 以上で、一事業で4戸以上の賃貸住宅を建設するものが対象 ※工事着手前の申請が必要	①村内業者が施工 住戸専用面積㎡×7万円 (上限 1,600 万円) ②村外業者が施工 住戸専用面積㎡×4万円 (上限 800 万円)	農村整備係
いづくり	下水道 排水設備改造 借入利子補助	下水道接続工事やトイレの水洗化に要した 工事費用に対する借入れの利子を補助	・工事費の 9/10 以内 (上限 200 万円)	■調•
	小型合併処理 浄化槽設置事業 補助金	村内に住所を有する方に対し、専用住宅または併用住宅に小型合併処理浄化槽の設置工事費の一部を補助	・対象経費から 30 万円を差し引いた額を補助 ※設置区域により対象にならない場合あり	水道係
	創業支援補助金	村内に事業所を新たに設置する方に対し、製造および営業のための土地・建物、設備の取得または改修に要する経費の一部を活動実績に応じて補助	・経費の 1/2 以内 (上限 60 万円) ※ 3 年間に分けて交付	商工観光係
	中小企業退職金 共済制度補助金	村内企業が納める共済掛金の一部を補助(最大2年間)	①1年次 被共済者1人あたり1/5 (上限600円/月) ①2年次 被共済者1人あたり1/10 (上限300円/月)	
商工・観光	新 事業承継補助金	村内事業者で、公的機関または金融機 関の支援を受け、公的機関等から引き 継がれた専門事業者への相談および委 託等に要する経費の一部を補助	・対象経費の 1/2 以内 (上限 20 万円)	
業	木島平村 観光誘客イベント 事業補助金	村内に住所を有する団体等が行う観光 誘客イベント事業経費の一部を補助	 対象経費の 1/2 以内 (上限 30 万円) 募集は年 2 回 (令和 7 年度 1 回目の募集は終了 しました) 	
	拡 特産品開発 推進奨励 補助金	村内の企業・在住者等が地域の資源を 使って新たに特産品としての開発を行 う場合に、特産品の開発・流通等の調査・ 研修・製造に必要な機材の購入、施設 の建造・改修等に要する経費の一部を 補助	・事業費の 1/2 以内 (上限 100 万円)	産業企画係

	補助金名称	制度概要	補助の内容	担当係
獣害	拡 獣害被害防止 総合対策交付金	電気柵の購入経費の一部を補助	・対象経費の 1/2 以内 (上限 3 万円)	農林係
防止	狩猟免許取得 補助金	狩猟免許を取得・更新した年度の事前 講習テキスト代、受験手数料および更 新料等の一部を補助	・合計額の3/10以内	
	山菜栽培苗 購入費補助金	山菜を栽培し販売する農家等が、タ ラの芽・根曲がり竹・ワラビ・ゼン マイの苗購入費の一部を補助	・購入費の 1/3 以内	農林係
	振興作物苗代等 補助事業	村指定の振興作物を栽培し販売する 農家が、新規または作付け拡大する ための種苗購入費の一部を補助	・おおむね種苗購入費の 1/3	
	農地利用効率化等 支援交付金	認定農業者等が融資等を受け、農業 用機械等を導入する際、融資残の一 部を補助	・事業費の 3/10 以内 (上限 300 万円)	
農	土地改良事業等 補助金	農業者等の2人以上の団体が行う、 圃場整備および暗渠排水事業を補助 ※受益面積が概ね10a以上で、 事業費が10万円以上の場合 に限る	・事業費の 4/10 以内 ・直営施工事業費の 8/10 以内	
林業	環境負荷低減 農業推進補助金	農地への使用を目的とした生分解性マ ルチの購入費の一部を補助	・購入費の 1/4 以内	
	ハウス栽培施設 設置補助金	野菜・花木等の栽培で 100㎡以上の ハウスを新設・増設、またはハウス 栽培に必要な灌水設備を設置する費 用を補助	①ハウス 10万円 ②灌水設備 経費の1/3以内	
	名水火口そば 栽培補助金	1団地10 a以上栽培する農家等が そばの刈取りを農業振興公社等に委 託し、その刈取りに要した経費にの 部を補助	・刈取り 10 a あたり 7,500 円以内	
	有機 JAS 認証 取得費用補助金	有機 JAS 認証の取得に取組む農業者 等に対し、認証取得に要した経費の 一部を補助	①新規に認証を取得 補助対象経費の 10/10 以内 (上限 10 万円) ②認証面積を拡大して更新 補助対象経費の 1/2 以内 (上限 10 万円)	産業企画係
就農者	新規就農研修者 支援事業補助金	農業後継者または新規就農者が農業 振興公社等で研修を継続的に受講す る場合に補助	・日額 8,000 円 (上限 150 万円)	農林係
	農業後継者等 育成奨励金	新たに認定新規就農者または認定農 業者に認定された方へ奨励金を交付	・1人あたり100万円	
	新規就農者育成総合 対策経営開始資金	49 歳以下で新たに経営を開始する 認定新規就農者に資金を交付	・1人あたり150万円/年 (最長3年間)	